

みやざき

JCNews MIYAZAKI 2015

No.606

11月号 2015 November



monthly INFORMATION & REPORT

宮崎神宮大祭・世界会議 in 金沢が開催

10月例会では日本青年会議所の直前会頭 鈴木和也先輩が来宮！マリーナJCの40周年記念式典も開催されました！

10月例会参加のご報告

笑顔溢れる宮崎創造会議 議長 川越英和

10月21日におこなわれました10月例会メインアワーに多くの皆さまにお越しいただきましてありがとうございました。新入会員の皆さまもこの10月例会をもって正会員になったということで、おめでとうございます。メインアワーでは、今年卒業生である今村議員に会議体発表をしていただきました。出向者発表では、今年出向で活躍されています、小田原義典君、大野勇君に発表していただきました。

第2部としまして、日本青年会議所 直前会頭 鈴木和也先輩をお招きしての、「出向」をテーマにした例会メインアワーでしたが、どう感じていただけたでしょうか？2018年度全国大会を主管する青年会議所として、改めて自覚と覚悟が必要だと感じただご講演でもありました。来年の出向者がこの例会メインアワーを通じて、一人でも増えることを願いまして、お礼の挨拶とさせていただきます。



マリーナJC40周年事業参加の御礼

こどもの未来創造委員会 委員長 篠原三剛

平成27年10月17日に宮崎と姉妹都市であり、今年8月にホームステイ事業にてお世話になったシンガポールマリーナJCの40周年式典へ参加させて頂きました。

マリーナJCの皆様より多くの歓迎・おもてなしを受けながら日本、台湾、香港、フィリピン、マレーシア等多くのJCメンバーの他、マリーナJCの歴代理事長の皆様、シンガポールの市長や役員の方の参加もあり盛大かつ厳かな式典が執り行われ、宮崎JC中原信博直前理事長をはじめとするメンバー全員との交流を深めることができました。

私たち宮崎JCにとっても、大きなエネルギーとなる貴重な時間を過ごすことができ今後の宮崎JCの事業としてシンガポールの皆様をぜひ、宮崎へのホームステイへ招待し更なる友好関係を築きあげることのできる日本と世界を繋ぐ素晴らしい一つのきっかけになったのではないかと思います。マリーナJC Aaron Chern Chong理事長をはじめとするメンバーの皆様、ありがとうございました。



2016年度合同委員会開催の報告

去る10月5日に新年度の合同委員会がホテル浜荘にて行われました。来年度は新理事8名を含む理事12名と常任理事11名の23名の理事役員のご紹介がありました。初めての経験でドキドキ感が伝わってくる新理事と、今まで経験してきた凛とした姿の理事も一緒に壇上に上がり、委員会の紹介を受け来年度が楽しみになりました。私も新しい委員会に配属になり、新しいメンバーと顔を合わせ、新しい気持ちで頑張りたいと思います。新入会員も各委員会で配属になり今まで同期で一緒だったメンバーが居ない事で心細くなると思いますが、新しい委員長の下で頑張ってくださいと思います。



世界会議金沢大会へ参加の御礼

JAYCEE力向上委員会 委員長 宮崎孝平

去る11月3日～8日の日程で世界会議金沢大会が開催されました。今回はJCI創立100周年の記念すべき大会でもあり、宮崎青年会議所からは40名のメンバーで参加をしました。ジャパンナイトでは雲海酒造様のご協力の元、焼酎の振る舞いを行うと同時に、太鼓同好会による太鼓の演奏、体験を行いました。参加メンバー全員で英語による呼び込みを行ったことで100名を超える海外のJCメンバーが次から次へとブースを訪れて頂き、国際交流を堪能する事ができました。

LOMナイトではポートJCの皆様との交流も行いました。ウー会長をはじめとしたメンバー5名で参加して頂いたポートJCの皆様。懇親会の中ではポートJCの次年度会長のリナさん、11月誕生日の勢井さんの誕生日をお祝いする一幕も。佐藤歴代理事長にも現役メンバーの応援のために駆けつけて頂きました。ありがとうございます。多くの参加のおかげで世界会議金沢大会が有意義な渉外事業となりました。心から感謝申し上げます。また、ジャパンナイトブースでご協力頂きました、太鼓同好会の皆様、そして多くの焼酎のご協賛を頂きました、雲海酒造様、本当にありがとうございました。



宮崎神宮大祭参加の御礼

JAYCEE力向上委員会 委員長 宮崎孝平

LOM大会の次の全体事業でもある宮崎神宮大祭が10月31日、11月1日の二日間に渡り行われました。当日は心配された雨もやみ、多くの市民が見守る中、往路復路の全行程が行われました。100年以上の歴史を持つ宮崎神宮大祭。今年度は全国大会のキーワードでもある「愛郷心」を胸に伝統山車を挽きました。ほとんどの卒業生も参加して頂き、夜の神武さん広場のステージでは卒業生、現役メンバーと共に和太鼓の音色で多くの観客から拍手を頂きました。

二日目の行列では30名を超える榎原青年会議所のメンバーと共に山車を挽き、威勢のよい掛け声で宮崎市民に元気を届ける事ができたのではないかと感じています。最後の参道からは卒業生全員が山車に登り、現役メンバーが掛け声をかけ、宮崎神宮ロータリーで圧巻のクライマックスをメンバー全員で創出することができました！10月初旬からの太鼓の練習に始まり、約一ヶ月にわたる宮崎神武大祭も多くのメンバーと毎回の準備、指導、片付けを行って頂いた太鼓同好会の皆様のお陰で、無事終了することができました。本当にありがとうございました。



青年会議所に属していると、色々な役が与えられます。それは自己修練であったり、自己研鑽であったりするので各々引き受けるのでしょう。個人的に役は与えられるものではなく、その役に徹する為に自ら立候補すると思うのですが、年々志を立てる現役会員が少なくなっていると耳にします。時代背景もあるのでしょうか。役を与えられその職務を何の変化もなく遂行していく担当者が多く感じます。しかし一年間という短いようで長い期間をそのような覚悟で全う出来るのでしょうか。確かにこの団体の活動は直接的には個々の会社の利益には繋がりませんし、その役回りも決して良い事ばかりとは限りません。ですがそこで知り合う尊い仲間達と同じ苦難を乗り越える事で人財というかけがえのない利益に繋がると私は信じています。これから先、現役の皆様には全国大会という大きな力が必要な事業が待っています。役を全うする覚悟を決めて、周囲への配慮と謙虚な気持ちを持って、一致団結して頂きたいと思います。

JCの山参加のご報告

会員拡大委員会 セクレタリー 川越大輔

10月17日にJCの山事業、かぶとむしの森事業が行われ、当日は新入会員を中心に40名以上のメンバーが参加しました。JCの山事業では徳永先輩をお招きし、この土地になった経緯や当時の活動内容、これから私たちが行うべき点について講演を頂きました。徳永先輩の熱い想いの入った講演を通じ、私たち現役の青年会議所メンバーが現状を捉え、長期的に行う事業の大切さについて考えることのできる貴重な時間頂きました。

また、カブトムシの森事業では創立50周年記念事業として行われた背景について学びました。十年後、二十年後に今の子供たちが大人になったとき、その子供たちが親子で訪れ、思い出を創れるような森にするために創られました。そのカブトムシの森を私たちがどのような形で残していくのかなど様々な意見がありました。

講演いただきました徳永先輩、ご協力頂きましたメンバーの皆様、ありがとうございました。



INFORMATION

● 12月例会メインアワー 家族晚餐会のご案内

総務委員会 委員長 関谷祐作

2015年度宮崎JCの事業を締めくくる、12月例会メインアワー「家族晚餐会」を、平成27年12月20日(日)シーガイア・コンベンションセンターにて行います。当日は、「AWARD MIYAZAKI 2015」、「卒業式」、「抽選会」等、様々な内容を企画しています。本年度の卒業生は23名。今年も多くのメンバーが卒業されます。

メンバーとともにご家族にも楽しんでいただき、『全速前進』のスローガンのもと、走り続けてきた2015年度のラストが最高の締めくくりとなるよう、総務委員会一丸となって準備して参りますので、多くの方のご参加を宜しく願います。

今後の行事予定

- 11月17日 11月例会
- 12月5日 宮崎ブロック解団式
- 12月15日 12月例会 家族晚餐会

会員消息

訃報

- シニアS38年生
土屋広明先輩のご母堂様 土屋多恵子様 ご逝去
- シニアS47年生
後藤貴裕先輩のご尊父様 後藤尚武様 ご逝去



一般社団法人 宮崎青年会議所

一般社団法人 宮崎青年会議所 広報

JC News Miyazaki No.606 2015 November

編集・発行 一般社団法人宮崎青年会議所
〒880-0865 宮崎県宮崎市松山1丁目12番7号
大春ビル 3F TEL:0985-28-2522

ホームページ <http://www.miyazaki-jc.or.jp>

E-mail info@miyazaki-jc.or.jp